

緩和ケアを学ぼう会 特別編 2017

ご家族のための

がん患者さんとご家族をつなぐ

在宅療養ガイド

がん患者さんが安心してわが家で過ごすために



がんを患った方とご家族の希望に沿った療養を実現できる地域づくりのために、医療・介護・福祉・行政の幅広い職種がお互いを理解し合い、患者さんやご家族、ご遺族の思いを大切にしながら協働していくことが重要です。山形県鶴岡・三川地域の在宅療養を支える専門職が一堂に会し、「がん患者さんが希望する場所で最期まで過ごすことのできる仕組みづくり」のさらなる進歩のために、療養する患者さんにご家族を支える情報の共有と連携の重要性について話し合います。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

基調講演

1. ご家族のための がん患者さんとご家族をつなぐ在宅療養ガイド
2. それぞれの生き方～ホームホスピスにできること
3. 在宅緩和ケアの現場から

帝京大学腫瘍内科准教授
ホームホスピスにじいろのいえ
爽秋会岡部医院

渡邊 清高
今野 まゆみ
河原 正典

語らいタイム (意見交換)

がんの在宅療養に関わって良くなったと思うことは？
よりよい地域にしていけるためにわたしたちにできることは？

開催日時

2017年10月31日(火) 18:30～20:45
(開場18:00)

会場

鶴岡市立荘内病院 3階講堂
山形県鶴岡市泉町4-20

対象

鶴岡・三川地域の医療・介護・福祉・行政従事者、
がん患者さんの療養支援に関わっている方
オブザーバー参加：山形県内および県外でがん患者さんの在宅療養支援に関心のある方

定員

70名

定員超過の場合、
お申し込みを
お断りすることがあります

参加費

無料

参加方法

事前申込が必要

お申し込みは、FAX用紙(裏面参照)にて

お申し込み

FAX 0235-26-5156

締め切り

10月13日(金)



在宅療養を支えるガイドブックを話題に、
参加者の皆さんで話し合いを行います。

交通アクセス

- JR鶴岡駅より徒歩15分。タクシー5分。
バス庄内交通「鶴岡市内廻りコース」

ご家族のための
がん患者さんとご家族をつなぐ
在宅療養ガイド
がん患者さんが安心してわが家で過ごすために



緩和ケアを学ぼう会 特別編 2017

申し込み期限：10月13日(金)

FAXにてお申し込みください。
定員超過により参加をお断りする場合に、事務局から
連絡させていただきます。

開会あいさつ

開会あいさつ 鈴木 聡
(緩和ケアサポートセンター鶴岡・三川センター長/鶴岡市立荘内病院 外科)

総合司会

和泉 典子
(鶴岡市立荘内病院 内科・緩和ケアチーム)

第1部 基調講演

ご家族のための
がん患者さんご家族をつなぐ在宅療養ガイド
～作成の経緯と今後の展望

渡邊 清高
(帝京大学医学部内科学講座 腫瘍内科 准教授 [東京都板橋区])

それぞれの生き方～ホームホスピスにできること

今野 まゆみ
(ホームホスピス にじいろのいえ [宮城県仙台市])

在宅緩和ケアの現場から

河原 正典
(爽秋会岡部医院 [宮城県名取市])

第2部 語らいタイム

鶴岡・三川地域の在宅緩和ケアについて考える

モデレーター 渡邊 清高・河原 正典

がんの在宅療養に関わって良くなったと思うことは？
よりよい地域にしていくためにわたしたちにできることは？

まとめ・閉会あいさつ

中村 秀幸
(中村内科胃腸科医院 院長・鶴岡地区医師会)

FAXでのお申し込み

医療機関または施設名				電話番号
	フリガナ			
	氏名	職種	経験年数	がん患者の療養支援の経験
1				有 ・ 無
2				有 ・ 無
3				有 ・ 無

FAX番号

0235-26-5156

お問い合わせ先

緩和ケアサポートセンター鶴岡・三川
(鶴岡市立荘内病院地域医療連携室内)
担当：佐々木、相庭、鈴木

TEL:0235-26-5180 (平日9時～17時)
FAX:0235-26-5156